

## 「匠の技を見る」・矯正装置とワイヤー屈曲

「匠の技を見る」と題して矯正装置の講義とワイヤー屈曲を講師の方2名にきてもらい、矯正装置の基本的なワイヤーの曲げ方や重要性など講義を交えながら伝えて行く。

またワイヤー屈曲に関してはテーブルクリニックを交えながらまだワイヤーを曲げた事のない学生・会員の方々と一緒に単鉤から一線法まで1人1人に伝え学んで頂き、臨床模型を用意して、デモも行い卒業後にも生かせる内容となっている。